

令和4年度 宮城県生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）養成研修 開催要綱

1. 開催目的

医療・介護のサービスが充実しただけでは、365日地域で暮らし続けることは容易ではありません。介護が必要になる前から地域で気かけ合い・見守り合い・支え合うことが重要です。

そこで2015年に介護保険制度が改正され、新しい総合事業と生活支援体制整備事業のもと、誰もが暮らしやすい地域づくりを推進する「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」と「協議体」という仕組みが誕生しました。

宮城県では、介護保険サービスとご近所とのつながりの両方をうまく組み合わせて上手に暮らす「地域づくり」を目指し、生活支援コーディネーター養成研修を開催します。今年度は「地域づくり推進コース」と「現状分析・課題解決コース」を設け、それぞれの受講対象者に合わせた研修内容を提供します。また、両コースの後には「全体研修」を開催し、これからの地域支え合いのあり方について、さまざまな視点から考えを深めます。

2. 開催方法 会場での対面研修

（新型コロナウイルス感染拡大状況により、オンライン開催となる場合があります）

3. 対 象 ■地域づくり推進コース（基本コース）：

生活支援コーディネーター、初任の行政担当者、住民等

■現状分析・課題解決コース（実践コース）：

行政担当者、中堅の生活支援コーディネーター等

■全体研修：関心のある方どなたでもご参加いただけます

4. 定 員 各研修80名程度（全体研修は100名程度）先着順

5. 参加費 無料

6. 主 催 宮城県

7. 申込方法

参加希望者は各市区町村担当課へ参加申し込みを行います。

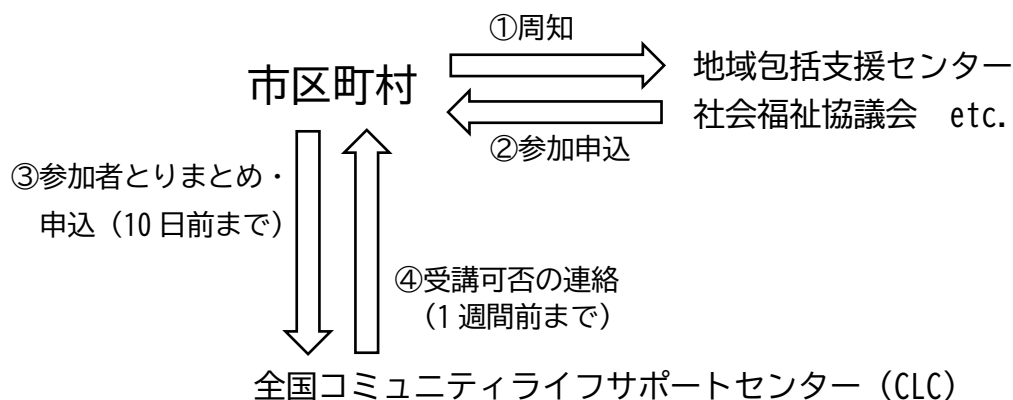
各市区町村担当課は、別添エクセル（参加申込フォーム）に参加希望者の情報をとりまとめてご入力のうえ、研修を運営する全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）までEメール添付にてお申し込みください。

Eメール（エクセル添付）送信先：kenshu@clc-japan.com

件名：宮城県生活支援コーディネーター養成研修申込

申込締切：地域づくり推進コース	令和4年8月8日（月）
現状分析・課題解決コース	令和4年8月19日（金）
全体研修	令和5年2月17日（金）

先着順で受け付けます。お申し込み多数の場合はご受講いただけない場合があります。ご受講の可否は、開催1週間前までに各市区町村担当課へお知らせします。



8. 市区町村からの申込に関するお問い合わせ：

全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階

TEL：022-727-8731 Eメール：kenshu@clc-japan.com

9. 研修内容

【地域づくり推進コース】

対 象：生活支援コーディネーター、初任の行政担当者、住民 等

基礎研修

テーマ

- ・地域支援事業と地域包括ケアシステムとは
- ・支え合える地域づくりの視点
- ・生活支援コーディネーターの役割とは

日 時：8月18日（木）10:00～16:00

会 場：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区青葉山無番地）

講 師：東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 高橋 誠一

全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘 ほか



実践研修 I

テーマ

- ・地域資源（お宝）の探し方、伝え方
- ・住民と専門職が協働する意義

日 時：9月15日（木）10:00～16:00

会 場：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区青葉山無番地）

講 師：東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 高橋 誠一

全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘 ほか



実践研修 II

テーマ

- ・協議体の目的を理解する
- ・協議体運営のポイント
- ・地域づくりへの多面的展開

日 時：10月28日（金）10:00～16:00

会 場：東京エレクトロンホール宮城（宮城県仙台市青葉区国分町3丁目3-7）

講 師：東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 高橋 誠一

全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘 ほか

【現状分析・課題解決コース】

対 象：行政担当者、中堅の生活支援コーディネーター 等

基礎研修

テーマ

- ・地域づくりと地域包括ケアシステム
- ・住民のありたい姿に近づくための道具としての総合事業
- ・地域包括ケアシステムの地域づくりにおける保険者の役割
- ・地域づくりを進めるための視点の整理

日 時：8月29日（月）10:00～16:00

会 場：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区青葉山無番地）

講 師：東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純

仙台白百合女子大学 人間学部 准教授 志水 田鶴子 ほか



実践研修Ⅰ

テーマ

- ・地域分析の必要性
- ・共有・つながる・つなげるの理解
- ・根拠に基づく地域づくりの方法
- ・地域と住民のありたい姿を実現するための支援を行うために

日 時：9月30日（金）10:00～16:00

会 場：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区青葉山無番地）

講 師：東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純

仙台白百合女子大学 人間学部 准教授 志水 田鶴子 ほか



実践研修Ⅱ

テーマ

- ・地域の現状分析から導き出された課題の整理
- ・共有・つながる・つなげるを実践して課題解決するには
- ・できるところからできる範囲で始める地域づくり

日 時：11月4日（金）10:00～16:00

会 場：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区青葉山無番地）

講 師：東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純

仙台白百合女子大学 人間学部 准教授 志水 田鶴子 ほか

【全体研修】

対 象：関心のある方どなたでもご参加いただけます

テーマ

- ・地域支え合いの現状を踏まえた地域包括ケアの推進について
- ・これからの地域支え合いの在り方とは

日 時：2月27日（月）10:00～16:00

会 場：フォレスト仙台（仙台市青葉区柏木 1-2-45）

講 師：東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純

東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 高橋 誠一 ほか